

# 第三回北河内肝臓病セミナー

— 大阪府肝疾患診療連携拠点病院からの情報発信 —

【日時】:平成24年1月28日(土) 16:30~18:00  
【場所】:守口ロイヤルパインズホテル 2Fロイヤルプリンス  
大阪府守口市河原町10-5 (電話:06-6994-1111)

「ペガシス皮下注 情報提供」

中外製薬株式会社

## [一般演題]

16:30~17:00

座長 松下記念病院 消化器科

沖田 美香 先生

「ステロイド投与が誘因となり死亡に至ったHBVキャリアの1例」

松下記念病院 消化器科

安田 知代 先生

「エンテカビルが著効を示し2年間の経過でHBs抗原が消失し  
HBs抗体が出現した慢性B型肝炎の1例」

関西医科大学附属滝井病院 消化器肝臓内科

山口 隆志 先生

## [特別講演]

17:00~18:00

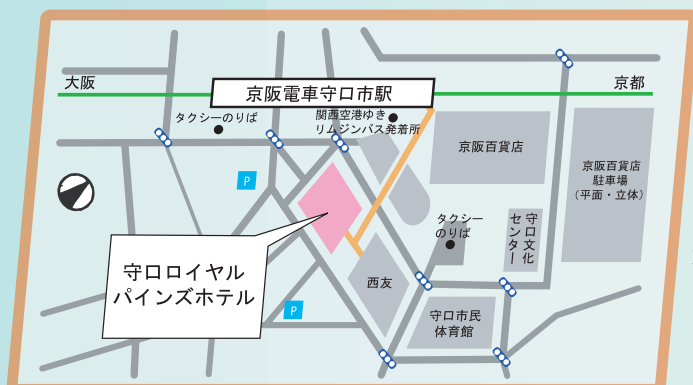
座長 関西医科大学附属滝井病院 副病院長・肝臓病センター長

關 壽人 先生

「B型肝炎診療の新たな方向」

信州大学医学部 内科学第二講座

教授 田中 榮司 先生



会終了後に情報交換の場を設けております。

大阪府医師会生涯研修単位1.5単位認定  
(カリキュラムコード02.13.73)

共催：大阪府肝疾患診療連携拠点病院連絡協議会  
関西医科大学附属滝井病院 肝臓病センター  
中外製薬株式会社  
味の素製薬株式会社